

[様式 2]

杉並区立 天沼中学校

令和 4 年度 硬式テニス 部の活動方針・活動計画

令和 4 年 1 0 月 2 8 日

1 指導体制

| 顧問教諭等氏名 | | 外部指導者氏名 | 資格等や経験 | 頻度 |
|---------|-------|---------|--------|--------|
| 主顧問 | 梅田 達郎 | 深田 悦之 | プロコーチ | 週 1 程度 |
| 副顧問 | 渡邊 友子 | | | |
| | | | | |

2 部員数 1 年生 1 3 人 2 年生 1 4 人 3 年生 1 8 人 合計 3 3 人
(令和 4 年 1 0 月 2 8 日現在)

| | 男 | 女 | 合計 |
|-----|-----|-----|-----|
| 1 年 | 7 | 6 | 1 3 |
| 2 年 | 8 | 6 | 1 4 |
| 3 年 | 5 | 5 | 1 0 |
| 合計 | 2 6 | 2 1 | 3 7 |

3 年間目標

- (1) テニスを通して、礼儀やマナーを身につける。
- (2) テニスを通して、自ら考え行動する力を養う。
- (3) 専門性や知識などを学び、今後の人生の糧となるような専門性を育てる。

4 活動方針

- (1) 学校の正規の活動（学習・生徒会活動・学校行事・学級活動）を優先する。
- (2) 原則として全ての部活動日に参加する。
- (3) 家庭において部活動参加の時間確保、健康管理への協力をお願いする。

5 指導内容・方法

- (1) 体罰・暴言等のない指導
科学的トレーニングやスポーツ理論に基づく指導により、体罰、暴力的指導等がない部活動を展開していく。その際、体罰関連行為のガイドラインや体罰根絶映像資料（DVD）を活用して、顧問、外部指導員、生徒、保護者で、体罰・暴言等のない指導について共通理解を図る。
- (2) 生徒間の暴力禁止
運動部活動の生徒に対して、上級生から下級生へ、同級生同士の間で暴力により問題解決を図ることのないよう、日頃からの指導を徹底する。
- (3) 外部指導員の活用
顧問と外部指導員のそれぞれの役割について基本的な考え方を示し、両者が話し合った上で共通理解を図り指導を行う。
- (4) 事故防止・安全配慮
生徒の心身の発育・発達や体力・技術等を適切に把握して活動計画を立てる。

6 活動計画

(1) 活動日：火、木（土、日）

(2) 活動時間： 平日 16:00～18:00（2時間）
休日 8:00～11:00（3時間）

(3) 休養日：月、水、木、土、日（大会があるときは土日に活動する）

(4) 年間活動予定

| 学 期 | 月 | 内 容 |
|------|----|--------|
| 1 学期 | 4 | 春季個人戦 |
| | 5 | |
| | 6 | 都総体団体戦 |
| | 7 | 杉並区大会 |
| | 8 | 新人戦個人 |
| 2 学期 | 9 | 新人戦団体 |
| | 10 | 新人戦団体 |
| | 11 | |
| | 12 | 新進大会 |
| 3 学期 | 1 | |
| | 2 | |
| | 3 | |

(5) 参加予定大会

- ・ 春季個人戦
- ・ 都総体団体戦
- ・ 杉並区大会
- ・ 新人戦個人・団体戦
- ・ 新進大会